なかのアセットマネジメント

2026 年 11 月 6 日

長期投資家の皆さまへ（26 年 11 月 6 日臨時号）

足元の日本株式市場は下落基調にあります。主な要因は 2 つです。好調な決算発表が一巡し、材料出尽くし感が広がったこと。米国中間選挙で共和党が大きく議席を減らし、2028 年の政権交代の可能性まで市場が織り込み始め、それに伴う基本政策の転換への警戒感です。特に AI 関連銘柄の下落は急で、基準価額の変動にご不安を感じておられる方も多いと存じます。

しかし、私たちが投資している企業の価値は着実に拡大しています。保有企業の ROE（自己資本利益率）は足元で 15％を超える水準に達し、来期はさらなる改善を見込んでいます。今期の業績は好調に推移しており、来期についても二桁以上の EPS（一株当たり純利益）成長を想定しています。株価が下がる一方で企業の稼ぐ力が高まっている現在の状況は、長期的に見れば投資価値がむしろ高まっている局面だと考えています。

AI 関連では、米国でのデータセンター建設規制の強化が懸念されています。ただ、AI インフラの拡大を制約してきたのはもともと電力の供給であり、2027 年までの建設計画は、すでに確保された電力を前提に進んでいます。また、開発事業者は多数の候補地に並行して申請しており、一部の地域で認可が絞られても、投資は他の地域に移ります。さらに、AI サービス事業者の収益は急拡大しており、設備投資を支える需要の裏付けは強まっています。規制による影響は限定的であり、関連企業の業績見通しは堅固であると判断しています。

市場は短期的に、業績以外の要因で大きく揺れることがあります。しかし長期的に株価を決めるのは、企業がどれだけ価値を生み出し続けられるかです。私たちは日々の値動きに一喜一憂することなく、企業価値の拡大を見極めながら運用を続けてまいります。皆さまにも長期的な視点で、どっしりと構えてお付き合いいただければ幸いです。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

チーフポートフォリオマネージャー
山本 潤

なかのアセットマネジメント

【ご留意事項】

この資料は情報提供を目的として、なかのアセットマネジメント株式会社によって作成されたものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。

また、投資信託は銘柄ごとに設定された信託報酬等の費用がかかります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【投資信託に関するリスクについて】

基準価額の変動要因

なかの日本成長ファンド/なかの日本成長ファンド（ラップ専用）

・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。主な基準価額の変動要因は「価格変動リスク」「信用リスク」「流動性リスク」「集中投資リスク」などがあります。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

・信託財産に生じた利益及び損失は、全て投資者の皆さまに帰属します。

なかの世界成長ファンド

・ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。主な基準価額の変動要因は「価格変動リスク」「信用リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「流動性リスク」などがあります。したがって、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

・信託財産に生じた利益及び損失は全て投資者の皆さまに帰属します。

投資信託に関する費用について

投資者が直接的に負担する費用

なかの日本成長ファンド/なかの日本成長ファンド（ラップ専用）

・購入時手数料：ありません

・信託財産留保額：ありません

なかの世界成長ファンド

・購入時手数料：ありません

・信託財産留保額：ありません

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

・運用管理費用(信託報酬)：

なかの日本成長ファンド

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に対して年率 1.1%(税抜き 1.0%)を乗じて得た額とします。

運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の 6 ヶ月終了日及び毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

なかの日本成長ファンド（ラップ専用）

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に対して年率 0.6842%(税抜き 0.622%)を乗じて得た額とします。

運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の 6 ヶ月終了日及び毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

なかの世界成長ファンド

信託報酬の総額は、計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に対して、年率 0.605％(税抜 0.55％)を乗じて得た額とします。

運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間の最初の 6 ヶ月終了日及び毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。

当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年率 1.3％±0.2％程度(税込)となります。

商号：なかのアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 3406 号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会